

Smile Toyooka.

［スマイルトヨオカ］

15 2014 November
豊岡市商工会通信

人めぐり
いつまでも走り続ける 笑顔をつくるお菓子の道

パティスリー アッシュカトウ 加藤 博章 さん

京都での修業を経た後、皿そば「甚兵衛」の姉妹店として、甚兵衛経営による店舗を運営スタート。その後独立し「パティスリー・アッシュ・カトウ」と店名を改める。加藤さんのつくり出す個性的なスイーツは、開業から20年経った今でも多くのファンを増やし続けている。

町めぐり
各支部からの報告・お知らせ

業めぐり
但州湯島の盆



人めぐり vol.8

まっすぐにおいしさを追求し続ける パティスリー アッシュカトウ

豊岡市、中嶋神社に祀られているお菓子の神様のお膝元で、「自分が美味しいと思ったお菓子だけをお客様に提供していきたい。」そういった思いからこの地、出石で23歳という若さで洋菓子屋を始められてはや20年。今もなお、常に妥協せずストイックな姿勢で多くの個性的なスイーツをつくり出す、オーナーパティシエ 加藤博章さんにお話を伺ってきました。

パティスリー アッシュ カトウ
店主
加藤 博章さん

Interview

ものづくりに魅せられお菓子の道に

昔からものをつくる事が好きで、中学の頃に料理に目覚めたのが最初のきっかけでした。高校に入ってからはパンも作るようになって、お菓子もいいなと思い始めた頃に、大阪にお菓子のみの専門学校が設立されたんです。そこでそういう道もあるなと思って。料理とお菓子で迷ったんですが、料理は素材ありきで、切ったり捌いたりのところから始まりますが、お菓子の場合はその逆で、粉や砂糖からものをつくり出すところから始まるので、こちらの方が自分の性にあっているなと思いお菓子の道に進む事を決めました。

お店の始まり

専門学校卒業後、京都の洋菓子屋さんに入り4年間修業した後、出石の蕎麦屋甚兵衛さんに、うちの空き家で店をやらないかと誘われたのがお店の始まりです。当初は喫茶もやっていたのですが、色々と周りの状況も変わり、洋菓子の販売に専念するという形で7年前に「パティスリー・アッシュ・カトウ」と店名を改めました。やっている事自体に変わりはないのですが、スタッフも洋菓子をやりたい人に来てもらったことで店全体がそういう方向性へとシフトしていきました。



見えない所こそしっかりと

洋菓子ってある程度決まった型というかベースを元にバリエーションを組んでいく事が多いんです。例えばタルトの外に器の部分がありますよね。あれはパートシュクレと言ってクッキーの生地なんですけど色んなものに使えるんですよ。ベースの部分もきっちり下準備というか、パーツパーツがしっかりとしている事が料理やお菓子づくりにおいては重要だと思うので、自分なりに配合を組み直したりして隙のないものを作ろうと試行錯誤しています。



個性的な定番商品の数々。
ザクザクのシュークリームや橘のしずくは
見た目も味もオリジナリティがありファンが多い。
おすすめはヌガー・モンテリマールというフランスのお菓子。

また、イメージ通りのお菓子が出来た時は凄く嬉しいです。一品ものの場合ですけど、売るのがもったいなくて売りたくない、これいいなってものが出来た時のあの感動は職人としてやりがいを感じる瞬間ではあります。そういう意識が結構強いんですよ。自分がまず好きになって、そのお菓子や商品をお客様に認めてもらうのが一番いいと思うので。



地域のお菓子開発にも積極的に携わる
加藤さん。その一生懸命な姿勢が多く
のリピーターを生み出す秘訣なのかもし
れません。

自信の持てるものだけを送り出す

たまに店のこだわりなんかを聞かれたりする事があるんですが、よく言われる材料なんかのこだわりはあまりなくて。材料は揃えて当たり前だと思っているから。最高のものをつくるためにはこれとこれは絶対必要で、無かったら作らない、くらいのスタンスでやっているんです。自分たちが自信を持って「これはおいしいから売りたい」という気持ちになるようなものを用意して、それを売るという所にはこれからもずっとこだわっていきたいと思います。

概　要

事業所名／パティスリー・アッシュ・カトウ
住　所／〒668-0256
兵庫県豊岡市出石町小人79-14
TEL／0796-52-2306

土台をしっかりさせると、後は思いつきで何を乗せて焼いても大丈夫なので、ベースの部分をしっかりしようという意識は強いです。そうすることで何を組み合わせてもぶれないというか、自分の所の味になるのかなと思います。しっかりした土台がある事でしっかりしたものが出来上がるという事を常に頭に置いています。

だからうちの配合はびっくりする程シンプルなんです。結局突き詰めていくとあれもいらない、これもいらないみたいな感じで。そうすることで自分の作りたい物が作りやすくなりました。土台の部分って見えにくくて地味な部分ではあるんですけど、こういった作業がおいしいものを作ってお届けするには不可欠なことなんです。飾りもシンプルなので、その分、中に手間をかけて出来るだけ飽きのこないものにしようと心がけています。

常に高みをめざして

少しプライベート寄りの話になりますが、実はコンテストが好きで、ケースに入れた飴細工なんかをよく出品してたんです。長い間空振り続きで、次で出すのを最後にしようと思った時に賞を頂いた事があり、それから周りの見方が全部変わり始めたんです。同業者が集まっているんですけど、色んな方に声をかけていただいて、それがきっかけで色々な講習会のアシスタントなんかに呼んでいただいたりもして、人脈がすごく広がったんです。地方に店を構えているとパティシエ同士の交流の場みたいなものが中々ないので、私自身とても勉強になりましたし、刺激にもなってコンテストで色々成長できたように思います。





お店のイチ押し商品であるという「マカロン」。混ぜたときの固さ・焼きなど、絶妙なトーンバランスの調節がものをいう繊細なお菓子。
2種類の温度帯で焼く事で美しいドーム状になり、マカロンの命とも言えるピエ（足）の部分が形成されるそう。
カラフルなマカロンは見ているだけで心が華やぎます。

どんどん外に出て行って、いろいろな事を知り、吸収し自分の肥やしにしようとする意識って、何に関してもですけどとても大切だと思うんですよ。先輩方に「分からないことは聞きなさい」と若い頃からずっと言われ続けてきたんです。学生の頃は逆だったんですけど、これじゃ成長できないなと気づいてからは変に意地を張らずにどんどん聞くようにしています。

今やコンテスト会場にいる人は年下の子の方が多いんですが気にせずに色々聞いています。若い人の感性って、結構目を見張るものがあるんです。新しい引き出しが出来るので「聞く」ことはやめられません。

やりがいを感じる瞬間

やはりお客様ありきの仕事ですのでお菓子に関して言えば「おいしかった」と言っていただけると純粋に嬉しいです。ウエディングの仕事なんかもさせていただいているので、新郎新婦さんからお礼のお電話をいただいたり新婚旅行のお土産なんかもいただくこともあるんですが、うちも決して安い買い物をしていただいている訳ではないという認識が強いので、それでもそういったお礼をいただけるととても嬉しく感じます。



飴細工の一例。お菓子とは思えない美しさで、
まるで芸術作品のよう。

町めぐり
Town Information



竹野 TAKENO
お問い合せ TEL47-1771

報告
役員視察研修会
●10月15日(水)



支部役員視察研修(参加者16名)を実施しました。視察先は丹波市柏原町柏原「㈱まちづくり柏原」で、当初は、地域の企業・商店・個人が出資し民間会社として発足しました。自ら補助金の取得、テナントミックス、街路整備、空き店舗の改修を行って活性化に取り組んでいます。地域のまちづくりは、その地域に住むものが地域存続のために町全体で取り組むこと。まちづくりの原点を再確認する研修となりました。

報告
会員視察研修
●10月23日(木)



会員視察研修(参加者27名)を実施しました。視察先は京都西陣の「京町家古武邸」で京都の歴史的背景やその中で京町家の形が変化していく様子をわかりやすく、手作りの模型により説明を受けました。近代建築が盛んになっていく中、京町家の良き文化を如何に次世代へ受け継いでいくか、大学生や町づくりの研究者へ語りかける、熱きツアーガイドとその取組に感銘を受けました。

竹野地域の
観光客増加に係る情報発信事業
報告
岬弁「おしあげむすび」プレスリリース記者発表
●9月30日(火)

竹野支部会館において、岬弁「おしあげむすび」のプレスリリース記者発表を開催しました。事前に、プレスリリース資料を各新聞社に送り、記者発表当日４社に集まっていただき委員による事業の説明と写真撮影がありました。後日、参加新聞社すべてに掲載され、予約が順調に入ってきております。プレスリリースを独自に作成し広報活動が出来るよう事業を推進します。

お知らせ
椒そばマップ完成
竹野町椒地域の6軒の蕎麦屋が中心になり情報発信事業の一環である「椒そばマップ」を作成しました。手書きのイラストがとてもユニークなマップです。委員会のメンバーにより、核となる道の駅に配布し情報発信しました。また、竹野の山と浜地域を繋ぐ仕組みつくりをしています。ホームページにも掲載しておりますのでご覧ください。





城崎 KINOSAKI
お問い合せ TEL32-4411

報告
城崎商人塾
(きのさきあきんどじゅく)
●9月26日(金)
PR戦略セミナー
～いかにお店や商品を知ってもらうか～
講師：㈱マジックマイスター・コーポレーション
代表取締役　大谷芳弘 氏
●10月30日(木)
店舗レイアウトセミナー
～集客できる店づくり・雰囲気づくり～
講師：㈱ 環境設計
取締役　足立裕美子 氏
お金をかけずにできることを実際の事例を交えて、具体的にわかりやすく説明していただき、参加者からは積極的に今後の経営に役立てていきたいとの声を多くいただきました。



先進地視察研修
報告
●10月２日(木)
大阪方面に参加者27名で行ってまいりました。読売新聞大阪本社で普段見ることのできない編集局や輪転機などを見学し、昼食後、あべのハルカスの高さ約300メートルの展望台に上がりました。自由時間にはそれぞれ買い物やコーヒータイムを楽しみ、今話題のスポットを体感でき、今後の店づくりの参考にしていただけると思います。



城崎めぐり
報告
●11月４日(火)



城崎温泉観光協会『城崎案内人』四角澄朗氏に城崎を案内していただきました。この事業は、城崎温泉の歴史や文学、町並み、城崎の裏話などについて学び、自分の住む街をもっとよく知ろうと毎年実施しております。

日高 HIDAKA
お問い合せ TEL 42-1251

お知らせ
旨いもん探し ひだかバル＆スイーツ


●11月23日(日)～30日(日)
地域活性化を目的として日高町内飲食店の魅力を再発見し、新規顧客増加のきっかけづくりを!!

ひだか商人(あきんど)まつり
日商連 恒例歳末大売出し

●11月23日(日)～12月7日(日)
ワークピア日高
抽選日 12月6日(土)・7日(日)
同日開催「ラーメンまつり」(7日のみ)

報告
「心の時代」にモノを売る方法
～見る人にしか見えない商売繁盛の仕組みづくり～
●11月14日(金)
豊岡市商工会館
講師：小阪裕司 氏
(オラクルひと・しくみ研究所代表/博士)
「モノ」ではなく、「ひと」にフォーカスする経営論を学びました。



報告
パステル画講習会
●8月27日(水)
講師:デザイン・ハセノリ　長谷川矩祥 氏
伝えるチラシ、パステル画法を身につけることができました。

会員親睦会
●9月13日(土)
道の駅 神鍋高原 ビアガーデン
たくさんの会員の皆様にご参加頂き、親睦を深めることができました。

トンネル工事見学会
●10月20日(月)
八鹿日高道路門前トンネル工事現場
普段入る事のできない現場は大迫力でした。

神鍋ハートフル食プロジェクト「アスリート鍋」調理実習会
●10月22日(水)
公認スポーツ栄養士・管理栄養士のこだたてるみ先生をお招きし、冬に向け地元の食材を活かし「回復」や「体力アップ」を意識した調理実習を行いました。見た目も良く、心も体も温まる大変為になる講習会でした。

報告
出石藩きもの祭り
●10月18日(土)・19日(日)
市役所出石支所前広場
城下町の古い町並みをきもの姿で散策して出石の町を楽しんでいただく、きもの祭りが行われました。ご来場のお客様の中には「家族で思い出作りに」と、遠方から格好良く着物スタイルで来て下さった方もいらっしゃいました。その他、「七五三の着物、一度着せただけでは勿体無いから」と、可愛い盛りのお子様連れで来られた方や、「時代衣装を着てみたい」と、お好みのレンタル着物を楽しまれた方も。晴天に恵まれ、催しも盛り上がり、城下町が賑わいました。



出石 IZUSHI
お問い合せ TEL52-2113

報告
出石お城祭りに向けてのクリーンキャンペーン
●11月3日(月)



雨が降ったり止んだり肌寒い天気でしたが、お城祭り前に多くのお客さんを気持ちよくお迎えする準備として、今年も女性部がクリーンキャンペーンを行いました。心を込めて出石の街の清掃を行いきれいになりました。

お知らせ
出石せいもん払い
●12月13日(土)・14日(日)
観光客の増加や、地域活性化のきっかけとなる事業として、第２回出石せいもん払いを開催します。豪華景品が当たる、せいもん払い大抽選会や、体験型の出石そば巻き寿司教室・正月飾りしめ縄作り教室・正月飾り餅花づくり教室も開催します。
その他、年末年始の商店街の賑わいのシンボルとする、巨大しめ縄に挑戦するなど、今年も楽しいイベント盛り沢山です。ぜひお越し下さい。

但東 TANTO
お問い合せ TEL56-1178

報告
モンゴル相撲大会
●11月２日(日)
日本・モンゴル民族博物館
日本・モンゴル民族博物館にて「モンゴル相撲大会」を開催しました。
当地域は30年近くモンゴル国との交流があり、関西総領事館の開設を契機に更なる両国の文化の交流を目的に第1弾として夏休みに「モンゴル留学生と地元小学生の交流会」を実施。今回、第2弾として「モンゴル相撲大会」を商工会青年部但東支部が実施しました。
当日は、力自慢の強者達30名が熱きバトルを繰り広げモンゴル相撲で交流を深めました。

結果は、つぎのとおり（敬称略）

優　勝　古橋　兼一（香住）
準優勝　坂井　健次（豊岡）
三　位　久保田一三（城崎）





但州湯島の盆

9月20日（土）城崎温泉の北柳通り（地蔵湯〜一の湯）で、今年10周年を迎える但州湯島の盆を開催しました。好天にも恵まれ、総勢108名が参加し、三味線・胡弓・尺八の奏でる音色と唄に合わせて、笠に浴衣姿でゆったりと情緒豊かな踊りで練り歩きました。月明りとかがり火や大溪川沿いに置いた影絵ボックスの灯りに柳並木が照らされる中、多くの観光客や地元の方々にお越しいただき、みなさまに楽しんでいただきました。

但州湯島の盆事業について

平成十七年の春、地元有志の方が集まり、昔ながらの情緒あるまちづくりを推進していくため、城崎小唄の曲に合わせ振り付けを行った。女踊りは、女性らしい優雅な振る舞い、柳並木や桜並木、湯煙などを表現。男踊りは、大谿川にかかる太鼓橋のように、人々の支えとなっていることを表現している。この「但州湯島の盆」を後世に継承すべく、「但州湯島の盆保存会」を平成十八年四月に設立。初代会長に木瀬和代氏が就任した。尚、木瀬氏は振り付けの中心人物でもある。

城崎温泉「但州湯島の盆」の再現について

城崎温泉は、約千三百年以上という長い歴史を誇る温泉地である。

上流階級だけでなく、庶民の間にも旅をするという習慣が広がったのは江戸中期のことで、この頃から城崎温泉に向け、全国各地から多くの湯治客が訪れ、それに伴い旅舎（旅館）も増加した。

旅舎は、江戸初期では家族で賄う程度の旅籠であったが次第に規模も大きくなり、それに伴い親元を離れた芸妓さんなども多数みられる様になった。しかし、芸妓さんなどは郷に帰ることもままならず、自由に休みも取ることもできなかった。

せめて繁忙期の盆月を避けて翌月を盆として多忙な日々の中で一時の安らぎをと、地域民の盆踊りとは別に、ふるさとを想い謡い、踊りはじめたのが「但州湯島の盆」の始まりである。

昭和中期に踊られていた「流し踊り」も当時の面影を残す風習である。しかし、それも昭和後期には踊られることもなくなり、時代の変化と共に城崎温泉の歌（民謡）を耳にすることもなくなった。

このようなことから、当時歌われていた城崎温泉の四季の唄「城崎小唄」を復活させ、後世に残す事を目的として、三味線、胡弓、尺八の地方（じかた）と共に再現したものである。

「但州湯島の盆」の再現によって三味線、胡弓の音色が、情緒あるまちづくりという今後の発展に繋がればと願う。



主催　豊岡市商工会城崎支部
共催　但州湯島の盆保存会
後援　豊岡市・城崎温泉観光協会

城崎小唄

作曲　木瀬のぶ
作詞　西村方壺（ほうこ）（本名　西村六左衛門）

花は湯島の東山
川にうつるはおぼろ月
ちょろちょろ　ちょろちょろ
小波よす

蛍とぶ夜は湯島へおいで
闇にも知るるせせら川
ころころ　ころころ
河鹿なく

月は湯島の川べにおいで
尾花にかかる秋の月
きらきら　きらきら
波のよう

雪にうれしき今津の里は
送り迎えの渡し舟
ちよちよ　ちよちよ
千鳥なく

第2弾！

今年もやります！ 豊岡市PR動画

心のプラカード 豊岡市商工会ver. AKB48



昨年制作いたしました「恋するフォーチュンクッキー豊岡市商工会ver.」。おかげさまで好評なご意見をたくさんいただきました。
商工会会員のみなさまをはじめ、ご協力いただきました方々に厚くお礼申し上げます。
さて！今年もAKB48の曲に合わせて参加された方の「夢」と共に豊岡をどんどんPRしたいと思っております。
有名なところはもちろん！地元の方しか知らないような遊び場、絶景などなど…めいっぱい豊岡と夢を詰め込んだ「心のプラカード」を世界に配信します！！
近日配信予定にしておりますので、お楽しみに♪

【お問い合せ】
42-4751

\Facebookページ開設/

商売や経営についてのお役立ち情報やセミナー開催のお知らせ、実施事業の報告などを配信しています。
いいね！を押して、リアルタイムの情報をご活用ください。

いいね！

スマホでチェック！

豊岡市商工会 ～とよおか おーとろっしゃ! ねっとわーく～

もう、チェックした？

兵庫県 **最低賃金**

776円 時間額

平成26年10月1日から！

※産業によって、特定最低賃金が定められているものがあります。

年齢に関係なく、パートや学生アルバイトなどを含め、
すべての労働者に適用されます。
賃金が最低賃金以上になっているか、確認してみましょう。

必ずチェック最低賃金！使用者も労働者も。

電話でチェック！	ウェブでチェック！	スマホでチェック！
兵庫労働局労働基準部賃金課 078-367-9154	最低賃金制度 検索	

最低賃金未満の労働契約は、無効です。

最低賃金に関するお問い合わせは兵庫労働局または最寄りの労働基準監督署へ

厚生労働省

平成26年 工業統計調査を実地します

政府統計

●経済産業省・兵庫県・市町では、従業者4人以上の全ての製造事業所を対象に、工業統計調査を平成二十六年十二月三十一日時点で実施します。

●この調査は、工業の実態を明らかにすることを目的とした統計法に基づく報告義務がある重要な調査で、調査結果は中小企業施策や地域振興などの基礎資料として利活用されます。

●調査票に御記入いただいた内容は、統計作成の目的以外（税の資料など）に使用することは絶対になく、秘密は厳守されますので、正確な御記入をお願いいたします。



工業統計キャラクター コウちゃん

経済産業者・都道府県・市区町村

豊岡市商工会

■本　　部／〒669-5311 豊岡市日高町日置65-1　TEL.0796-42-4751　FAX.0796-42-4350
■竹野支部／TEL.0796-47-1771　■城崎支部／TEL.0796-32-4411　■日高支部／TEL.0796-42-1251
■出石支部／TEL.0796-52-2113　■但東支部／TEL.0796-56-1178

編集後記……日増しに寒さが加わってまいりましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。会員の皆さまが笑顔で企業活動が行われるように願い"SMILE TOYOOKA"（スマイルとよおか）として会報を発行し、今後も頑張っている企業、魅力を情報発信している地域にスポットをあて、広く多くの皆さまにお知らせしていきます。